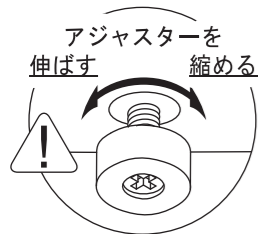
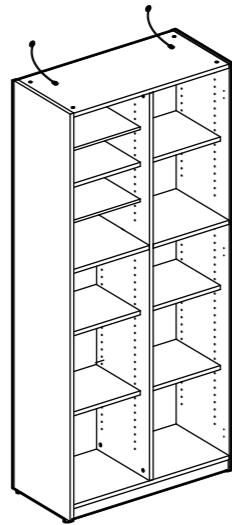


30min プリーマⅢ 木製格子型シェルフ 2列5段ホワイト×グレーⅡ 組立説明書  
組立の目安 SHWKS3-25WGY2-1 (2)

●耐震金具を取付け可能です。  
詳しくは別項を参照してください。



床に接地していないアジャスターを回して水平になるように調整し、がたつかないようにしてください。



組み立て方やお手入れに困ったら  
アールエフヤマカワ お客様相談室

組み立てやメンテナンスに関する注意事項:

- 腰掛けない
- 高温を避ける
- 電動ドライバーの使用厳禁
- 指はさみ注意
- ねじを十分に締め付ける
- プラスドライバー 必要
- 2人以上で組立
- 布の上で組立

部材一覧

※部品の個数を参照し、不足や不具合がないかをご確認ください。不足や不具合があった場合は配送いたします。電話にて部品名をお伝えください。

①天板×1	②底板×1	③固定棚板×1	④右側板×1	⑤左側板×1	⑥仕切板×1	⑦背板上×1	⑧背板下×1	⑨巾木×2	
⑩可動棚板大×6	⑪可動棚板小×2	⑬41ジョイントシャフト×16	⑭棚ダボ×32	⑮十字穴付きトラス タッピンねじ小 ×9 (4×16)	⑯十字穴付きトラス タッピンねじ大 ×2 (4×35)	⑰十字穴付き 皿木ねじ ×12 (3×12)	⑱背板止め×12	⑲ワッシャー×4	⑳ワイヤー×2

重要 ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法

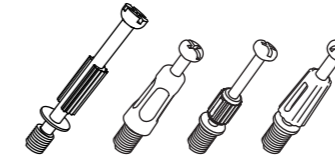
本商品には **ジョイントシャフト** と **カムロック** を使用して組み立てを行う工程がございます。  
以下の説明を最後までよくお読みのうえ、組み付けを行ってください。

1. ジョイントシャフトの取り付け

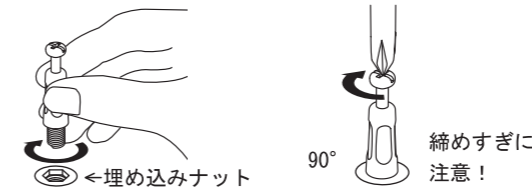
※商品に同梱されているジョイントシャフトの種類をご確認のうえ、下記に示す方法で取り付けを行ってください。

ジョイントシャフト

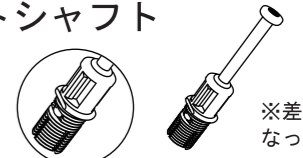
※商品によってジョイントシャフトの形状が異なる場合がありますが、使用上問題ございません。



ジョイントシャフトを板面の埋め込み(鬼目)ナットに回し入れます。手で回し入れたあと、プラスドライバーを使用して90度ほど増し締めしてください。

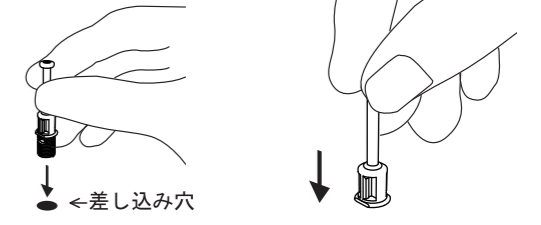


差込ジョイントシャフト



※差込部が樹脂製になっています。

ジョイントシャフトを指定の板面穴に差し込みます。隙間が無いように最後まで差し込んでください。



適切な取り付け: ボルト部分のみが完全に隠れるように回し入れてください。

最後まで入っていない: 抜けや歪みの原因となります。

締めすぎ・差し込みすぎ: ジョイントシャフトや埋め込みナットが破損する恐れがあります。

2. ジョイントシャフトの挿入

板面に取り付けられているカムロックに、ジョイントシャフトを差し込みます。

カムロックには+又は▲矢印もしくはその両方が刻印されています。

取り付ける板面を平行に持ち、垂直に真っ直ぐ差し込みます。

この印をジョイントシャフト側に向けて差し込んでください。

適切な差し込み: 隙間が空いている正常に固定できません。

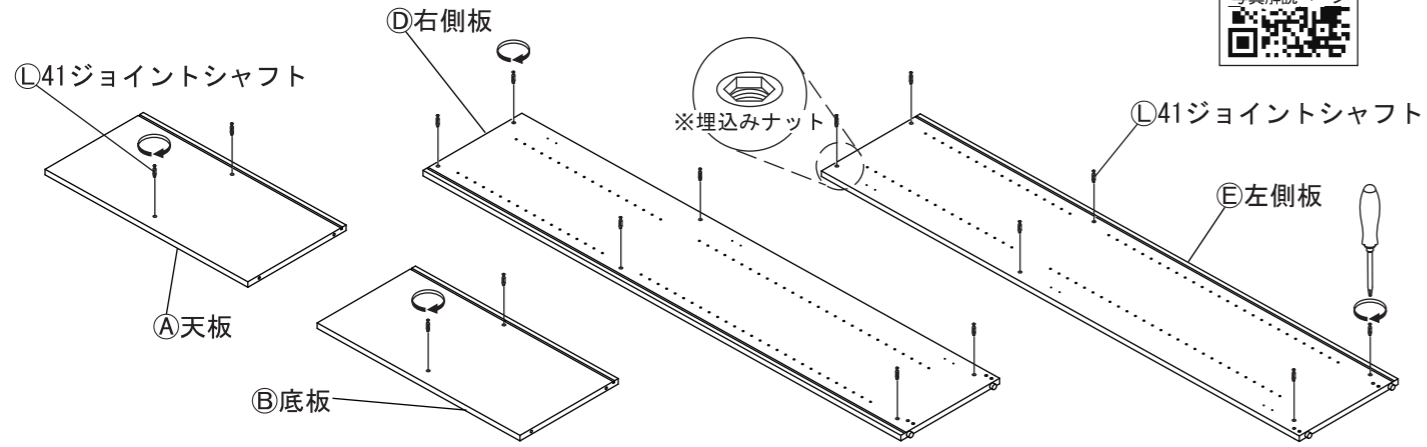
3. ジョイントシャフトとカムロックの固定

プラスドライバーを使用し、カムロックを時計回りに回転させます。回し始めから90°~180°程度で、カムロックがジョイントシャフトとかみ合って固定されます。

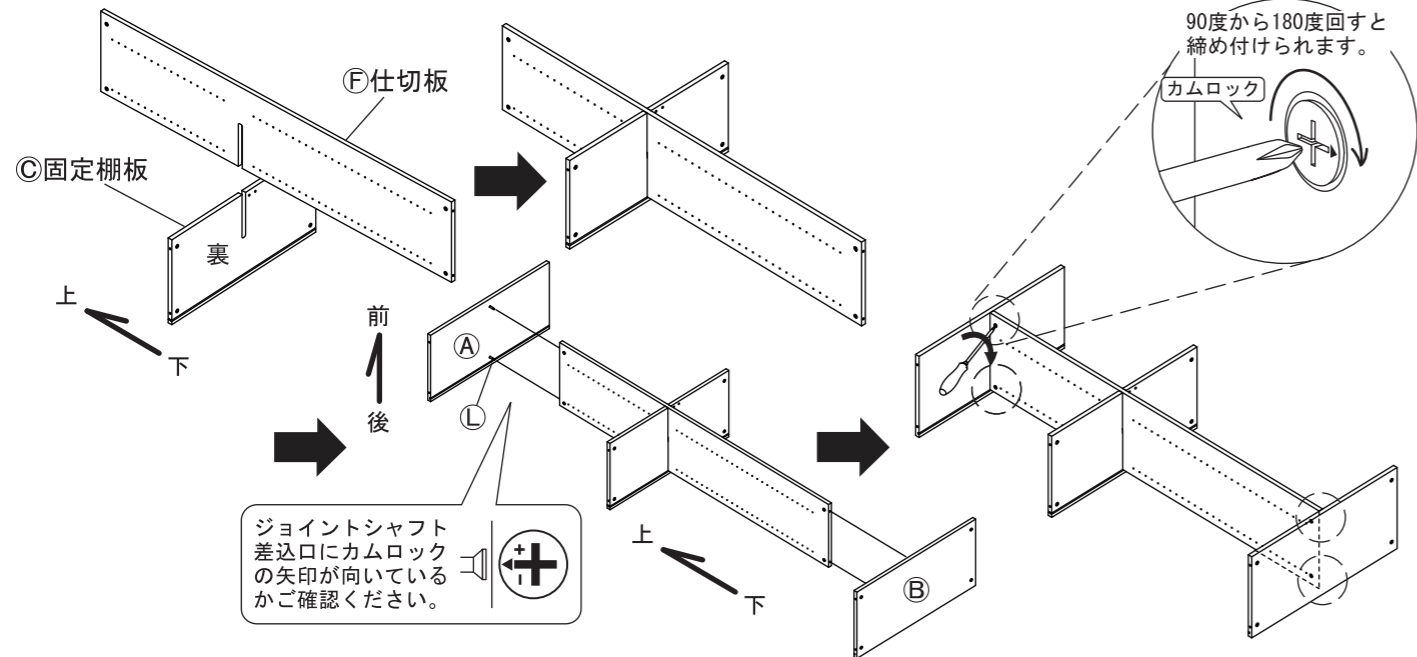
正常な締め付け: 90°~180°程度まで回す。

締めすぎ: 無理に回すと破損の原因となります。

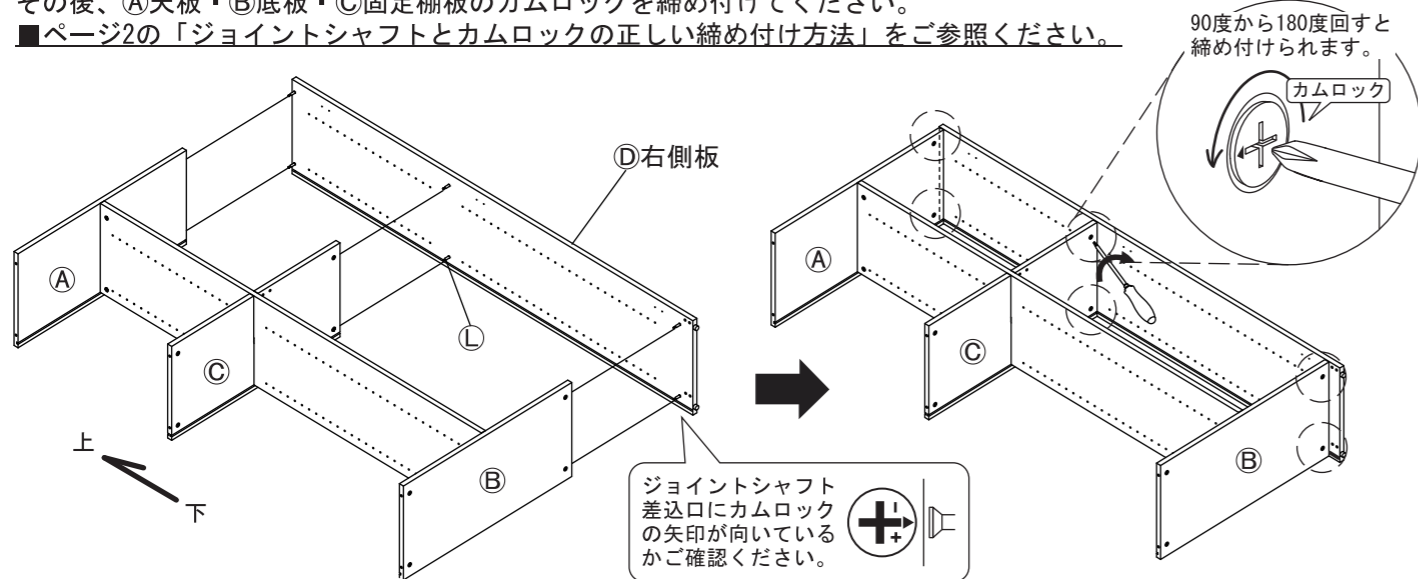
1 ①天板・②底板・③右側板・④左側板にL41ジョイントシャフトを回し入れてください。  
 ※ジョイントシャフト取り付け部分にはナットが埋め込まれています。  
 ■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



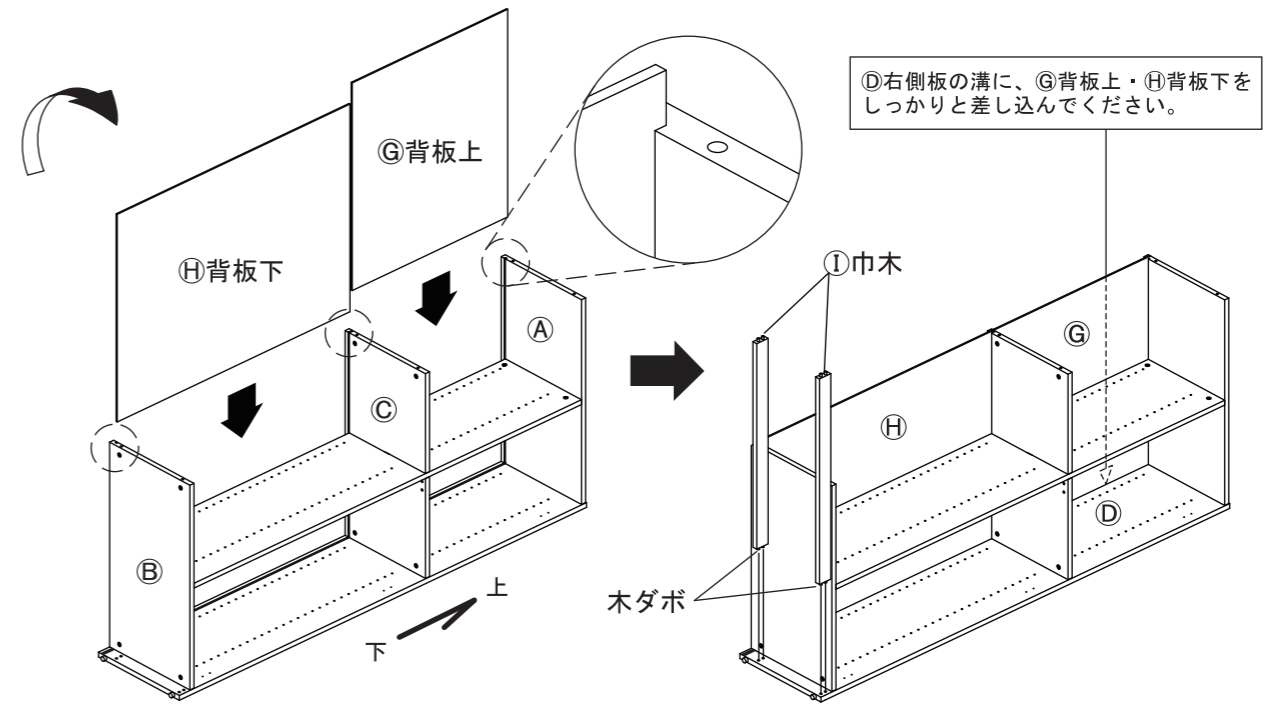
2 ⑤固定棚板の切れ込みに⑥仕切板の切れ込みを合わせて差し込みます。  
 その後、下図の様に①天板と②底板のL41ジョイントシャフトを⑥仕切板の横穴に差し込み、  
 ⑥仕切板のカムロックを締め付けてください。  
 ■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



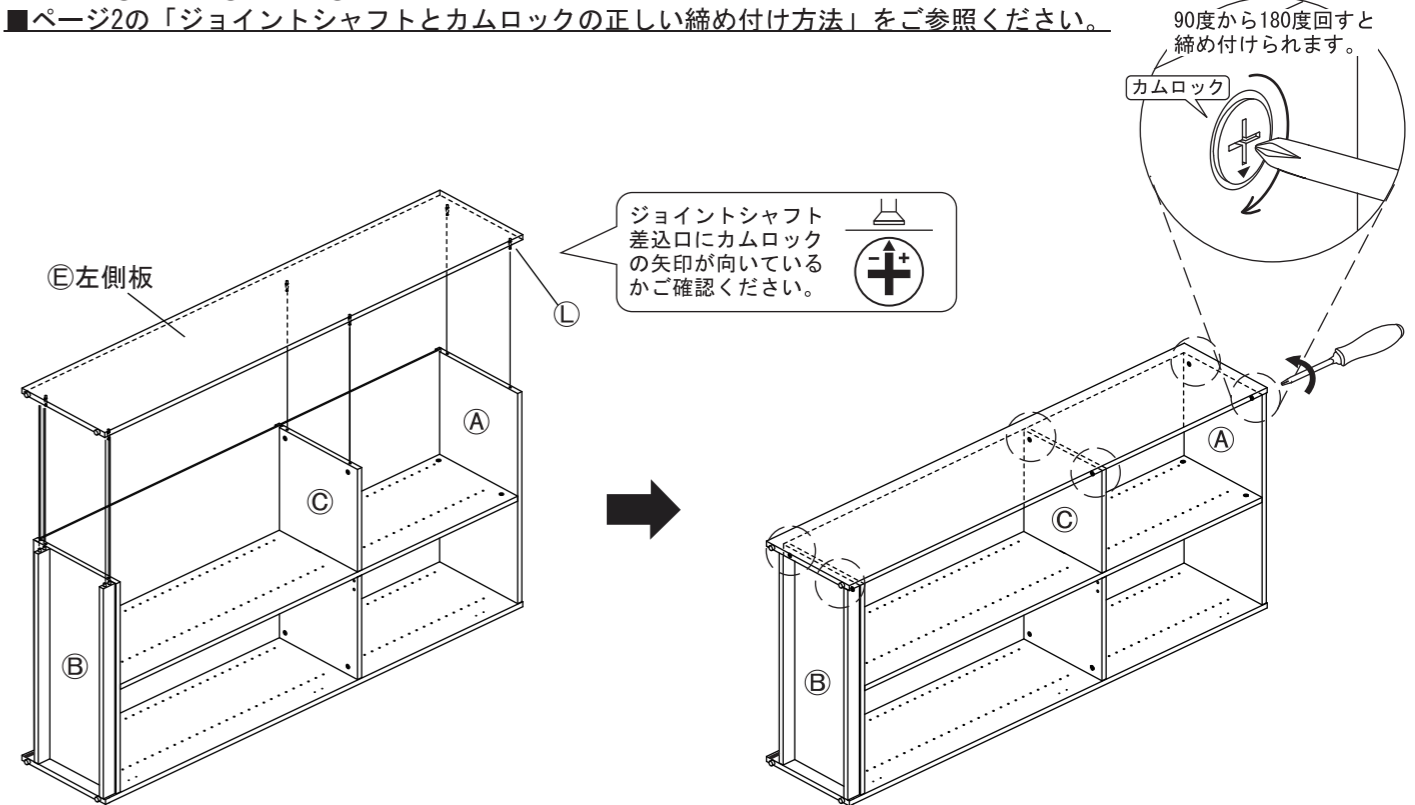
3 ②で組み付けた①天板・②底板・③固定棚板の横穴に④右側板のL41ジョイントシャフトを差し込んでください。  
 その後、①天板・②底板・③固定棚板のカムロックを締め付けてください。  
 ■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



4 ③で組み付けた本体を2人以上で図のように起こします。  
 ①天板・②底板・③固定棚板の溝に沿って⑥背板上・⑦背板下を差し込んでください。  
 その後、④右側板の横穴に⑧巾木の木ダボを差し込みます。

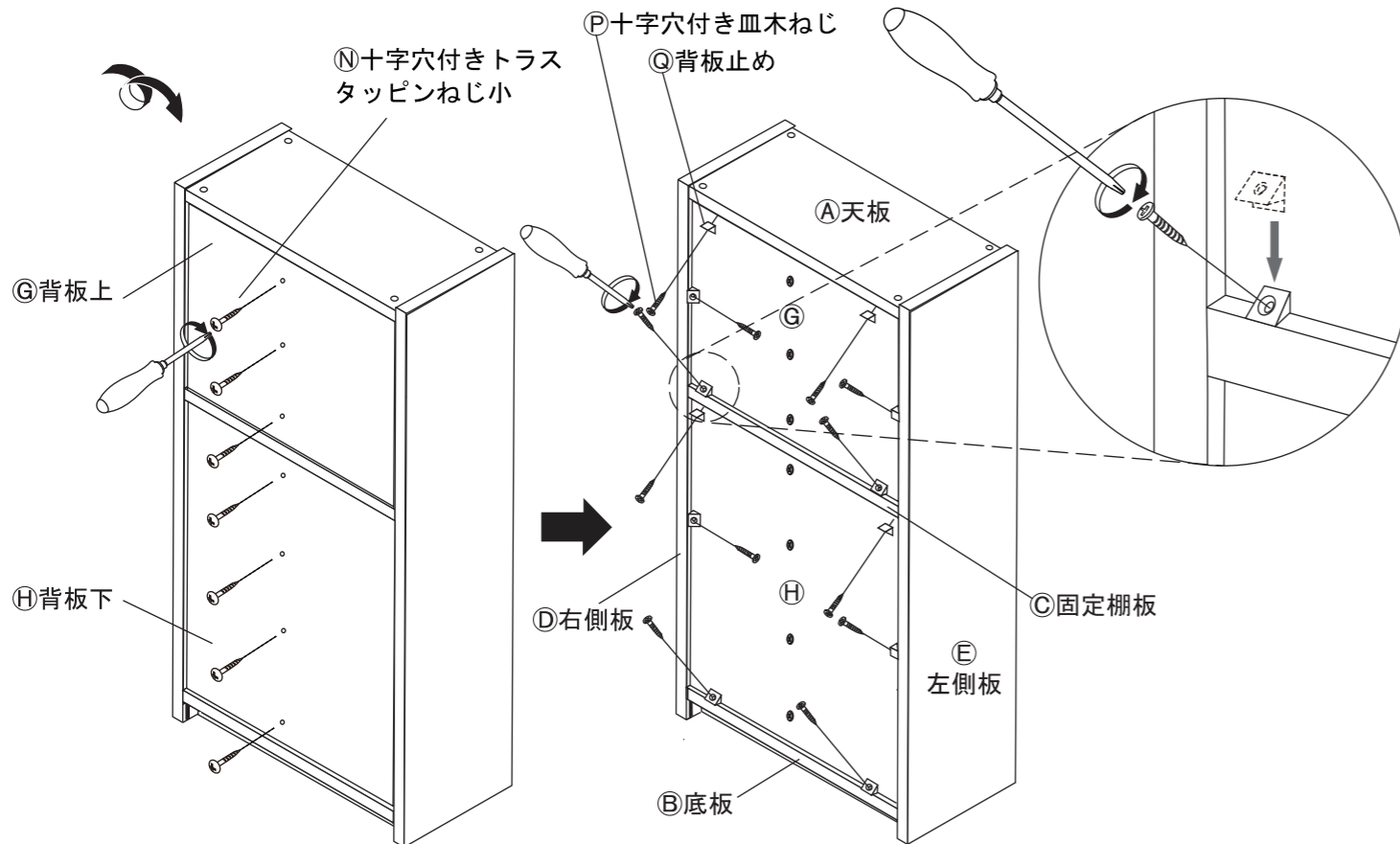


5 ①天板・②底板・③固定棚板の横穴に⑤左側板のL41ジョイントシャフトを差し込んでください。  
 その後、①天板・②底板・③固定棚板のカムロックを締め付けてください。  
 ■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。

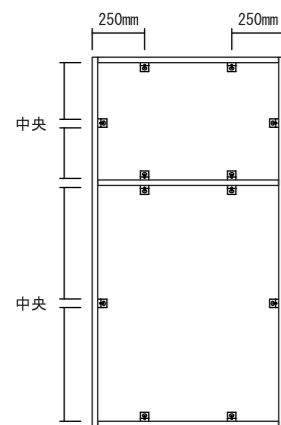


6

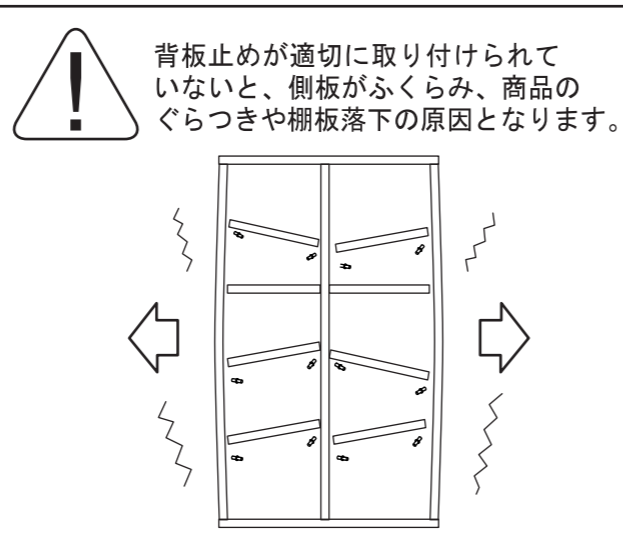
5で組み付けた本体を2人以上で慎重に起こします。  
 本体背面からG・H背板上下をN十字穴付きトラスタッピンねじ小でしっかりと締め付けます。  
 その後、G・H背板上下にQ背板止めを取り付けます。Q背板止めをG・H背板上下・A天板・B底板・C固定棚板・  
 D・E左右側板のすき間に差し込みます。その後、プラスドライバーを使いP十字穴付き皿木ねじで  
 しっかりと固定してください。Q背板止めの取り付け位置は「背板止め取り付け位置詳細」をご参照ください。



### 背板止めの取り付け位置詳細

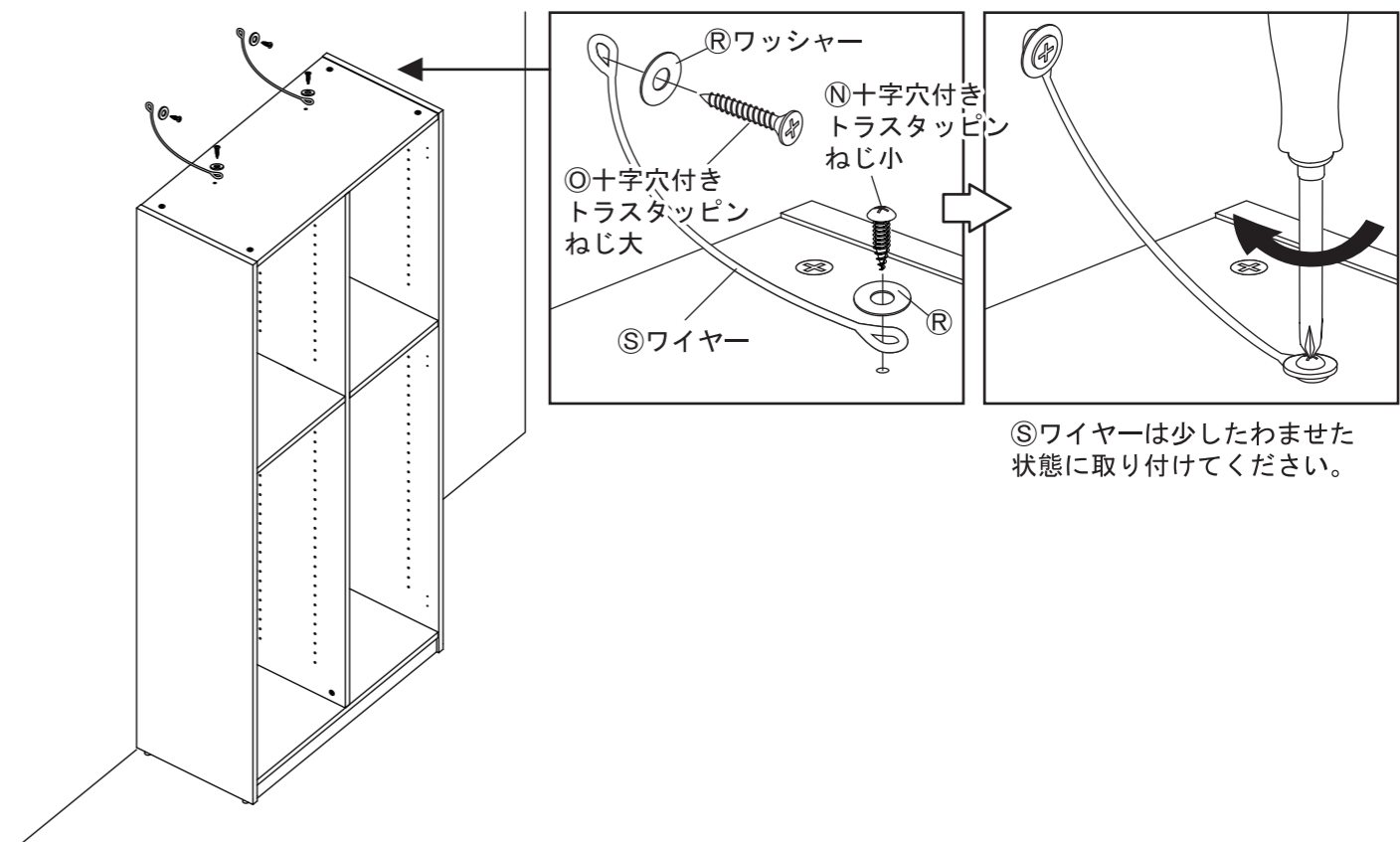


天板・底板側は1つ外側から約250mmの位置に、  
 左右側板には背板中央の位置にそれぞれ  
 取り付けてください。



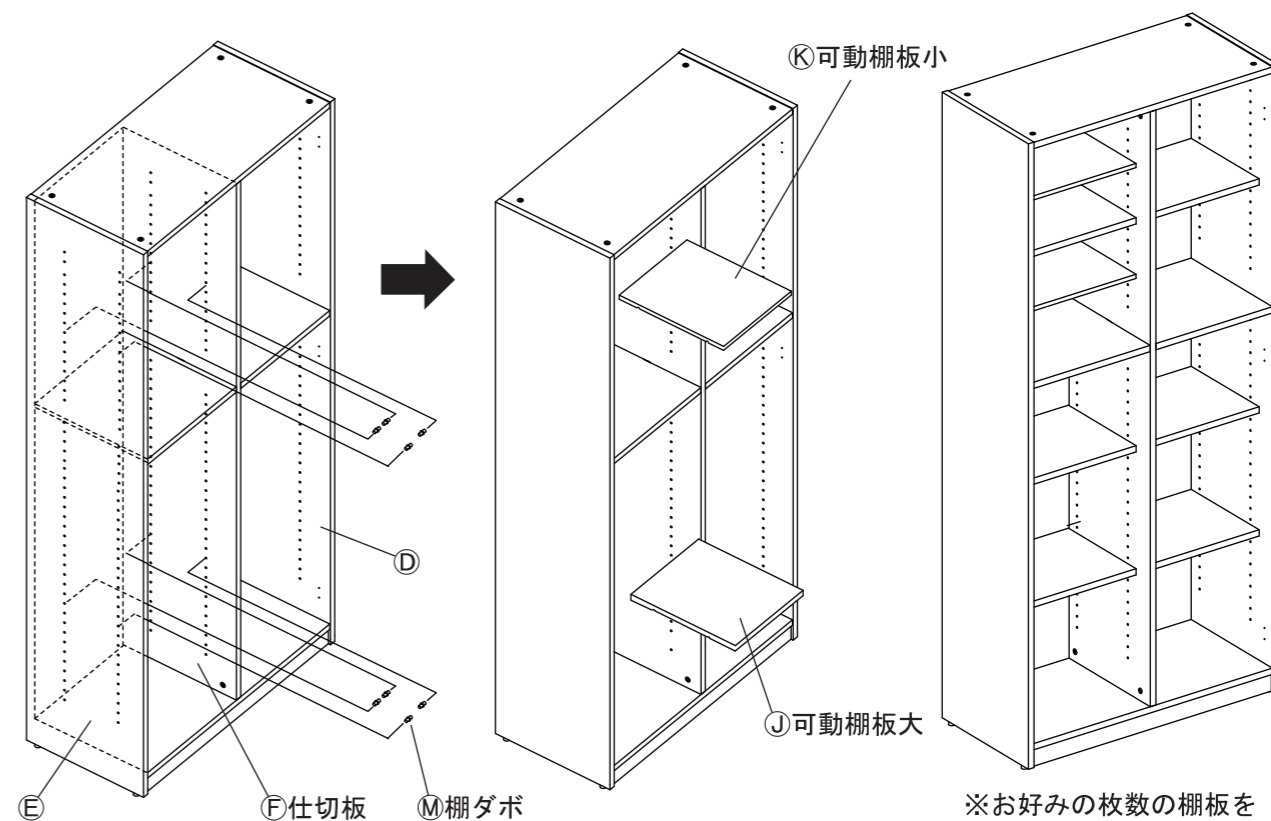
7

傾斜のない平らな場所に設置し耐震用金具を取り付けます。  
 先にN十字穴付きトラスタッピンねじ小・RワッシャーでSワイヤーをA天板に取り付けてから、  
 O十字穴付きトラスタッピンねじ大・RワッシャーでSワイヤーと壁面を固定してください。



8

D・E左右側板・F仕切板のお好みの位置にM棚ダボを差し込み、J可動棚板大・K可動棚板小を設置してください。



※お好みの枚数の棚板を  
 セットしてください。



## 取扱上の注意

ご使用前にこの取扱上の注意をお読みになり正しくお使いください。  
またお読みになった後は、大切に保管してください。

### 安全のために必ずお守りください

- 積み重ねて保管しないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 外周部に片寄って重いものを載せないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 火気の側に近づけて設置しないでください。破損の原因となります。
- 耐荷重以上のものを載せないでください。破損の原因となります。
- 各部のねじ類が緩んだ状態で使用しないでください。破損や転倒することがあります。
- 異常を発見したらそのまま使用せず、販売元に相談してください。破損や倒れてケガをすることがあります。
- 商品に乗ったり腰をかけたたりしないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 用途以外には絶対に使用しないでください。思わぬ事故が発生することがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損やケガをすることがあります。
- 傾斜のない平らな場所へ設置してください。
- 物を載せたまま移動しないでください。破損やケガをすることがあります。
- 安全上、構造上の理由により仕様を予告なく変更する場合があります。
- この表示を無視して誤った取扱いをしますと、死亡又は重傷を負ったり、傷害または物的損害が発生する可能性があります。その場合の責任は負いかねますのでご了承頂きますようお願いいたします。
- 商品を移動させる際には、二人以上でゆっくり行ってください。段差などで破損する場合があります。
- ご使用前にアジャスターを床に合わせて高さ調節してください。アジャスターの調整時は手や足を挟まないように気をつけてください。

組み立て方やお手入れに困ったら

アールエフヤマカワ お客様相談室



### 使用上の注意

- ▲直射日光・暖房器具などの高熱を避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲湿気が多いところに設置しないでください。腐食・変色・変形することがあります。
- ▲板面に硬いものを落としたり、ぶつけたりしないでください。破損する事があります。
- ▲加熱した鍋やヤカンなどを直接置かないでください。
- ▲屋外や水がかかるような場所でのご使用は避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲液体物が付着した場合は、放置せずにすみやかに拭き取ってください。
- ▲ご使用の環境により、床面にアジャスター・キャスター等の商品接触による変色や跡が付くことがあります。特にフローリングやクッションフロアではご注意ください。

### お手入れ方法

- ◆汚れを落とす場合は、から拭きするか固く絞った濡れぞうきんで拭いてください。
- ◆汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤で汚れを落とし、固く絞った濡れぞうきんで拭き、乾燥した布で水分を拭き取ってください。
- ◆シンナー等の使用は避けてください。変色・変形の原因となり、塗装が剥がれる場合があります。
- ◆ねじ類は必ず増し締めをしてください。

### ＜品質表示＞

外形寸法 (mm) 幅 奥行 高さ  
SHWKS3-25WGY2-1 (2) 800 380 1810

### 耐荷重 (すべて均等分布)

総耐荷重 約 100kg 以内  
棚板ホワイト 1枚あたり 約 20kg  
棚板グレー 1枚あたり 約 2kg

### 材質

本体 合成樹脂化粧パーティクルボード(メラミン樹脂)

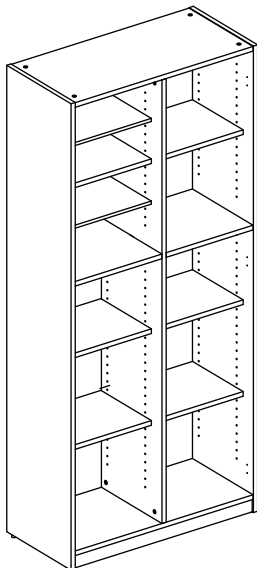
アール・エフ・ヤマカワ株式会社 ☎0120-204-208



## 商品チェック

当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
安全に長くお使い頂くために、お客様ご自身での製品チェックにご協力をお願い致します。

不良により返品や交換をご希望される場合は、問題箇所とお客様情報をご記入の上 FAX 頂くか、お電話にて弊社お客様相談室までお問い合わせください。



### ☑ チェック項目

品質向上にご協力いただきありがとうございます。安全にお使いいただくため、下記項目は定期的にご確認ください。

- 本体に破損や変色・変形は見当たらないか  
…異常を発見した場合はお問い合わせください。
- カムロックは正常に締結しているか  
…別項「カムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。
- 背板に隙間はないか  
…背板止めがしっかりと取り付けられていることをご確認ください。
- 完成図との相違は見当たらないか  
…安全にお使い頂くため、取扱上の注意は必ずお守りください。

その他問題事項があった場合、枠内へのご記入をお願い致します。

ご協力いただきありがとうございました。

ご氏名

お電話番号

FAX番号

月曜日-金曜日(祝日を除く)

AM9:00~PM5:00

アール・エフ・ヤマカワ株式会社

お客様相談室

☎0120-204-208

FAX 059-256-5333

申込番号

品名

プリーマⅢ 木製格子型シェルフ 2列5段

商品番号

お買上日

年 月 日

お買上サイト名